

第2回岐阜県教科用図書岐阜地区採択協議会（会議要旨）

令和5年度 第2回岐阜県教科用図書岐阜地区採択協議会（会議要旨）

日時	令和5年7月7日（金） 9：00～17：00
場所	各務原市産業文化センター 7階第1会議室
内容	
1. 協議会長挨拶	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日の会は、来年度の岐阜市を除く岐阜地区の小・中学校で使用する教科用図書（教科書）について協議し、岐阜地区採択協議会としての選定を行うことを目的としていること。</li> <li>・特に小学校用の教科用図書については、本年度が採択替えの年度になり、全13種目について新たに選定を行うこと。</li> <li>・採択については、各市町教育委員会で、その責任と権限において、議決を経て行われるが、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条5項」により、「採択地区内の市町村の教育委員会は採択地区協議会における協議の結果に基づき、種目ごとに同一の教科用図書を採択しなければならない」と定められており、この採択協議会を構成する7つの教育委員会全てが、本日の協議の選定結果に基づき、同一の教科用図書を採択することが必要になること。</li> </ul>
2. 日程説明	・庶務より日程の説明。
3. 会の成立	・委員25名中24名の出席により、本協議会は成立すること。
4. 議案協議 ・経過報告 ○第1号議案  ※議決	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庶務より本日までの経過を報告。</li> <li>「令和6年度使用中学校用教科用図書の選定」については、特別の事情がない限り、令和5年度と同様の教科書を選定する必要があること。</li> <li>（質問、意見なし）</li> <li>・原案通り選定することに決定。</li> <li>・学校教育法附則9条に規定する教科用図書について、本協議会においては、調査研究及び審議の対象ではないことを説明。</li> <li>（質問、意見なし）</li> </ul>

<p>○第2号議案 調査報告</p>	<p>「令和5年度使用小学校用教科用図書の選定」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この選定に当たっては、新たに文部科学大臣の検定に合格した小学校用教科用図書について、本協議会の委嘱を受けた調査研究員が、これまでの研究員会において詳細な調査研究を行い、選定資料が作成されたこと。</li> <li>・選定資料とともに、各市町の教科書展示会において寄せられた意見書や実際の教科用図書等を参考にしながら、1種目ずつ調査研究の代表である主任研究員からの報告を踏まえて審議、議決を行っていくこと。</li> </ul>
<p>質問1</p>	<p>&lt;国語&gt;</p> <p>「国語」3者の調査研究の結果について、主任研究員から報告。</p> <p>◎3者の、特に光村図書の物語文に対する評価について教えてほしい。</p> <p>A. 国語にとって物語文は大きな位置を示している。物語文については、3者とも様々に工夫し、目標設定の仕方や学習過程の仕方に違いがある。光村図書は目的をもって、物語文を読む特徴がある。人物の行動や言動に対する問いをもつことで、その文章を繰り返し読んでみるなどの目的をもたせる工夫がされている。</p>
<p>質問2</p>	<p>◎「書く」領域についても、光村図書の評価が高いが、他者と比較してどのような点の評価が高いのか、教えてほしい。</p> <p>A. 光村図書は例示の仕方が非常に分かりやすく、児童や教師にとって、どのような文章を書きまとめるとよいのかのよさが表れている。</p>
<p>※議決</p>	<p>・挙手全員、光村図書を選定することに決定。</p>
<p>質問1</p>	<p>&lt;書写&gt;</p> <p>「書写」3者の調査研究の結果について、主任研究員から報告。</p> <p>◎書写は表現活動であると捉えているが、作品をどんな思いで書くかという視点はあるのでしょうか。</p> <p>A. 光村図書は、表現活動だけではなく、相手に対してどんなメッセージを送るのかという視点が込められている。そういう表現は大切だと捉えている。</p>
<p>質問2</p>	<p>◎光村図書の表紙について話題になったか。</p> <p>A. 光村図書は表紙のキャラクターが教科書内にも出てくる。他の2者は、表紙の写真が見栄えの良いものにしてある。また、学年によってキャラクターが変わることもあるし、学年で統一されているわけではない。こうした点にも光村図書は、配慮がされていると感じている。</p>
<p>質問3</p>	<p>◎光村図書3年生P28を見ると、表紙のキャラクターがいい味を出している。文字を捉えていく一つとして納得できた。</p> <p>◎6年生書写の最後を見ていくと、電子メールを用いた内容も出てくる。どういうふう捉えているか。</p>

<p>意見 1</p>	<p>A. 光村図書はとても現代的につくられている。光村図書5年生P35をご覧ください。ただくと、「英語で書いてみよう」と書かれている。非常に斬新的である。ユニバーサルデザイン、多文化共生について、強く意識していると感じている。</p> <p>◎光村図書6年生P44。「わたしの文字」から、自分というものを大切にしようと言うことが感じられる。</p>
<p>※議決</p>	<p>・挙手全員、光村図書を選定することに決定。</p>
<p>質問 1</p>	<p>&lt;社会&gt; 「社会」3者の調査研究の結果について、主任研究員から報告。</p> <p>◎先生方の授業準備が減るような教科書が採択された方がよいと感じている。東京書籍は、教師が使いやすく、子どもたちに教えやすい教科書なのか教えてほしい。</p> <p>A. 前回の教科書と比べて、二次元コードが大幅に増えている。社会科は教材を研究して、地域に適した学習を示すことが必要となる。その一つの手立てとして、二次元コードがあるとすると、動画を見て学習内容が理解できたり、見通しがもてたりできること、二次元コードにあるワークシートを使用すれば、授業準備の時間も減る。そうした点の豊富さ、種類の多いことが東京書籍のよさといえる。</p> <p>◎東京書籍3年生P114には「自分たちにもできること」という内容がある。そのような選択・判断する時間について、日本文教出版と比べてどう感じているか教えてほしい。</p> <p>A. 東京書籍は単元終末「生かす」において、社会とどのようにかかわっていけばよいかにおいて、絵コンテにまとめたり、何ができるかを考えたりして、多様な学びができる仕組みになっている。日本文教出版は対話を通して、何ができるかの一例が示してある。2者を比較した時、東京書籍の方が、より多様な学びを生み出し、多様な社会へのかかわりができると判断した。</p> <p>◎歴史：戦争の最後の出口、まとめを比較した時、3者の捉えがあまりに違う。社会科としては、この違いをどのように捉えているか。</p> <p>A. 東京書籍は歴史の終わりに、平和につながるようになっている。それが公民、憲法の平和学習につながっている。歴史・公民に平和を位置付けてあることが東京書籍の特徴と捉えている。</p>
<p>※議決</p>	<p>挙手全員、東京書籍を選定することに決定。</p>

<p>質問1</p> <p>質問2</p> <p>意見1</p> <p>※議決</p>	<p>&lt;地図&gt;</p> <p>「地図」2者の調査研究結果について、主任研究員から報告。</p> <p>◎地図帳を一生涯使うという視点では、この二次元コードはいつまで使えるのか。</p> <p>A. 地図帳がある限りは存在する。いつまで使えるのか、詳細は分からない。</p> <p>◎世界地図に関して、どのような特徴が見られたか、教えてほしい。</p> <p>A. 世界地図に関しては、使用ページに違いは見られなかった。地域に関する写真資料、データは東京書籍の方が優れていた。ただ、効果的に活用できるかという視点において、帝国書院の方がよいと判断した。</p> <p>◎中部地方を見比べた時、飛騨山脈と赤石山脈の高さの差が、帝国書院の方がはっきり分かりました。クラスの子どもたちの姿を考えた時、帝国書院の「地図マスターへの道」の方が、子どもたちが喜んで地図に親しんでいけるのではないかと思う。海の深さや陸の高さについても同様なことを感じた。</p> <p>・挙手全員、帝国書院を選定することに決定。</p>
<p>質問1</p> <p>質問2</p> <p>質問3</p>	<p>&lt;算数&gt;</p> <p>「算数」6者の調査研究結果について、主任研究員から報告。</p> <p>◎これまでは大日本図書が選定されていた。最終候補の2者にも選ばれていない。先生方に説明するにあたって、東京書籍のよさを端的に言うとか。</p> <p>A. 東京書籍では、二次元コードが多数あり、動画を用いて、日常生活の問題場面を捉える配慮がされている。対して、大日本図書はイラストのみの提示となっている。また、東京書籍は、これまでの学習をもとに自分の考えを生み出せる工夫がされており、丁寧に子どもの思考に沿った展開がなされている。</p> <p>◎子どもたちが発展的に学んだり、学び直したりという視点に即した、二次元コードはあるのか。QRコードを読み取ってプリント学習がある、タブレットの中で勉強ができるなど、数的なものを含めて、発行者ごとの情報を教えてほしい。</p> <p>A. 知識技能の習得の点から見ると、どの発行者においても、練習問題が豊富に設けてあるし、QRコードもあり、ヒントが提示されている。学び直しの点から見ても丁寧かと存じます。この点においては各発行者ともよさがあるので、優劣はつけられない。</p> <p>◎岐阜県が求めている思考力・判断力・表現力等を身に付けるために、各者とも様々な工夫がされている。6年生図形領域単元終末を見ると、出口の扱いがそれぞれの発行者で異なることに気付く。岐阜県がこれまで大切にしてきたものと違う部分で大切にしたいことが融合されているように感じる。そのあたりが納得できるような説明があるといいと思う。</p> <p>A. 全国学力学習状況調査の結果を踏まえると、岐阜県の子供たちは学びに向かう力という点を見ても、生活と結び付けて考えるという点が弱い。大切だと考</p>

	<p>えていても、日常に生かされていないという考えの子供たちもいる。図形の学習でも筆算の学習でも、自分の日常と直結させたい部分では弱さが見られる。東京書籍は、単元の導入時から学ぶ意欲を引き出す構成であったり、他の考え方を取り入れる提示の仕方をしたりしている。見方・考え方を広げるという意味でも、テコ入れがされていると感じている。</p>
<p>※議決</p>	<p>・挙手全員、東京書籍を選定することに決定。</p>
<p>質問1</p>	<p>&lt;理科&gt; 「理科」6者のうち、見本本の提供があった5者の調査研究結果について、主任研究員から報告。</p> <p>◎ふるさと教育の視点だと、啓林館の方が東京書籍より優れているという評価であった。理科では、身近な自然や岐阜県の教材についてどれだけ教科書で扱われているかが子供たちの捉えにとっても大切なものとなる。ふるさと教育の視点だと、啓林館の方がよいという理由を教えてください。また、どんな基準で見ているのかも教えてください。</p> <p>A. 客観性をもたせるために、掲載されている写真や資料の数を見てきた。その点では、啓林館の方が多い。しかし、それだけでは語られない部分もある。東京書籍5年生P74と啓林館5年生P107を見てください。流れる水の働きの単元である。河原の石について学ぶ授業。東京書籍では、岐阜県の長良川の山の中、平地に流れ出たあたりや平地の川の様子が航空写真で扱われている。啓林館では、他県の写真が掲載されている。東京書籍は、岐阜県が川に恵まれているふるさと岐阜というものについて、単元として教材として大きく扱っている。子供たちが興味をもって取り組めるように配慮がなされている。写真や資料の掲載数で選定していない。</p>
<p>意見1</p>	<p>◎ノートの書き方に特徴の違いがある。東京書籍では、相手意識をもつ書き方が示されており、学年に応じて丁寧に説明されている。</p>
<p>※議決</p>	<p>・挙手全員、東京書籍を選定することに決定。</p>
<p>質問1</p>	<p>&lt;生活&gt; 「生活」7者のうち、見本本の提供があった6者の調査研究結果について、主任研究員から報告。</p> <p>◎幼児教育と小学校のつながりがかなり大切。遊びの中で学びの基礎を培う。この点について、優劣をもう少し説明してほしい。</p> <p>A. 光村図書は空から校庭を見るイラストから始まっている。だんだんと学校内の生活が分かるように紹介されている。東京書籍は、教科書下段に幼児期の成長過程でできるようになったこととのつながりが書かれている。東京書籍の方</p>

が、より幼児期とのつながりが強いと感じている。

質問2

◎光村図書と東京書籍、2者の表紙のコンセプトが全く違う。今後の生活科のコンセプトはどちらを狙っているのか。また、観察カードについて、どのように把握しているか。

A. 東京書籍は自然や身近な生活とのつながりを意識したイラスト。光村図書は子どもたちが活動しているイラスト。表紙だけを見ると、東京書籍の方が適していると考えた。ICT活用にも関わるが、探検に行った時、生き物を観察した時、自分たちが活動した時などに写真を撮る。単元末にはそれらを比べながら発表することもある。観察カードについては、東京書籍は撮った写真を用いて、自分の学びの整理するためと仲間への連絡用のために、区別されている。

※議決

・挙手全員、東京書籍を選定することに決定。

<音楽>

「音楽」2者の調査研究結果について、主任研究員から報告。

質問1

◎2者に教科書の厚さに違いがあるのはなぜか。また、表紙にそれぞれ特徴があるが、何か意図するものがあれば教えてほしい。

A. 教育出版が厚くなる理由に、三つ折りのページがいくつかある。その分、厚くなる。次に表紙について説明します。教育芸術者は、該当学年でこんな学習活動をするといった意味合いが示されている。6年生4ページ音楽マップをご覧ください。これが表紙（年間で学習する内容）とつながっている。

質問2

◎我が国の音楽について、子どもたちが受け継いでいく視点で質問します。共通教材にかかわる2者の違いを教えてください。

A. 1年生「海」で説明します。教育出版P26、教育芸術者P30をご覧ください。これは共通教材であり、必ず取り扱うものとなっている。教育出版は、歌詞と旋律（楽譜）のみが示されている。教育芸術者は、学習活動として位置付けられており、音楽の見方・考え方が働くような工夫がされている。

意見1

◎教育芸術者は、1年生と幼児期とのつながりを感じる部分が多数あった。ダンスなどの動きから単元に入っていくことがとてもよいと感じた。色分けもユニバーサルデザインにかなっていてとてもよいと感じた。

※議決

・挙手全員、教育芸術社を選定することに決定。

<図画工作>

「図画工作」2者の調査研究結果について、主任研究員から報告。

質問1

◎なぜ1・2年上下となっているのか。学年ごとでよいのではないか。

A. 1・2年上は主に1年生が使用し、1・2年下は主に2年生が使用する。2年間を通して、上下を学習する構成になっている。ただし、実態に応じて、取

質問2	<p>り扱い方を変えてもよい。</p> <p>◎2者のQRコードを見た際に、どちらが見やすいか、また特色があれば教えてほしい。</p> <p>A. QRコードの数は、開隆堂が29、日本文教出版は35となっている。開隆堂は、鑑賞カードや振り返りカードを使えば、授業がまとめられるようになっている。日本文教出版は、詳しい資料や動画が掲載されていて、児童が自分の学びを深めたい時に、自分の判断で資料を選択し、活用できるようになっている。</p>
※議決	<p>・挙手全員、日本文教出版を選定することに決定。</p>
質問1	<p>&lt;家庭&gt;</p> <p>「家庭」2者の調査研究結果について、主任研究員から報告。</p> <p>◎開隆堂はつまずきそうな部分の説明が丁寧されている。開隆堂は、ページをめくるとざらつきを感じたが、審議された部分があれば教えてほしい。</p> <p>A. 2者の紙質の違いはおっしゃる通り。開隆堂は柔らかい色、ざらつき感のよい点を感じた。意図までは分からない。</p>
意見1	<p>◎開隆堂は裏表紙を見れば、何センチにきればよいか分かるのでよい。</p> <p>◎開隆堂は、味噌汁の作り方において使用する道具が詳細に書かれており、とてもよいと感じた。</p>
※議決	<p>・挙手全員、開隆堂を選定することに決定。</p>
質問1	<p>&lt;保健&gt;</p> <p>「保健」6者の調査研究結果について、主任研究員から報告。</p> <p>◎保健の内容について、顕著に反映されている内容があれば教えてほしい。</p> <p>A. 東京書籍は、個人差、自分らしさという記載が随所であり、多様性や個人の価値の尊重に十分配慮されていると分析した。</p>
質問2	<p>◎3、4年生1章に七夕の短冊がある。導入の際に非常に健康を願う姿が見られ、思考の流れに沿った展開となっている。子どもたちがスムーズに活動に入っていける。一方、大修館は、アスリートの写真が掲載されているが、何か意図はあるのか。</p> <p>A. どの発行者にもアスリートや社会に生きる人の話を取り上げた例がいくつかある。東京書籍は、卓球選手や水泳選手のルーティーンを紹介して、緊張のコントロール方法について記載されている場面があった。</p>
意見1	<p>◎昔より、子どもが自分の成長に向き合ってきている現状を感じる。東京書籍は、写真で示されているので、様々なことを受け入れられる。子ども同士でも学校で体の変化について話をすると聞く。東京書籍の方がよい。</p>

質問3	<p>◎ふるさと教育の違いについて、2者の比較を聞きたい。</p> <p>A. 東京書籍は、地域の保健活動を取り上げた場面がある。ふるさと教育の推進という面では、東京書籍の方が多く取り上げていた。</p>
※議決	<p>・挙手全員、東京書籍を選定することに決定。</p> <p>&lt;外国語&gt; 「外国語」6者の調査研究結果について、主任研究員から報告。</p>
質問1	<p>◎文字への苦手意識が出てくると思うが、2者が配慮していることがあれば教えてほしい。</p> <p>A. 2者については、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を、文字へと結び付ける配慮が共通していた。帯活動的な位置付けで、音と文字の関係について学べる配慮が両者ともあった。開隆堂は、書くことに興味をもって取り組めることや、つまずきを防ぐように、なぞり書きや書き写しを十分に繰り返し行える展開がされていると捉えた。</p>
質問2	<p>◎開隆堂には大文字の裏にそれを頭文字とする絵柄が記されており、三省堂は大文字の裏に小文字があった。それぞれが色で視覚的に捉えてさせている。よきは2者ともあるが、検討事項として上がったことがあれば教えてほしい。</p> <p>A. 巻末資料は重視したポイントではないが検討した。子どもたちが扱いやすいもの、保管がしやすいものとしても考えた。</p>
質問3	<p>◎現在採択しているのは東京書籍である。なぜ開隆堂を採択したのか。開隆堂を選定した一番の理由、ポイントを教えてほしい。</p> <p>A. その点については、時間をかけて検討した。東京書籍は、第5学年から第6学年へのジャンプが非常に大きいと感じた。第6学年で、英語を書くスペースが非常に多いこと、それについての支援が十分であるかどうかについても課題を感じた。開隆堂はその壁が緩やかであると捉えた。</p>
質問4	<p>◎かつて、「小学校で英語嫌いをつくらない」と言われたが、2者の構成の中で、どのような点に配慮がされているかを教えてほしい。</p> <p>A. どの指導者であっても、指導と評価の一体化を図りながら指導をしていく必要がある。音声については、二次元コードやCDでサポートされており、英語を専門としていない学級担任においても支援がある。また、他教科と関連付けた題材がいくつかある。教科横断的な指導も可能であり、子どもたちの学習への動機付けが大きくできると感じた。一番の理由は、CanDoを示している点。指導者と子どもたちの目指す姿が共有できる、展開できる点を重視した結果となった。</p>
※議決	<p>・挙手全員、開隆堂を選定することに決定。</p>

<p>質問1</p> <p>意見1</p> <p>意見2</p> <p>質問2</p> <p>質問3</p> <p>意見3</p> <p>※議決</p>	<p>&lt;道徳&gt;</p> <p>「道徳」6者について、主任研究員から報告。</p> <p>◎道徳におけるICT活用について。QRコード数について等、どのように位置付けられているか教えてほしい。</p> <p>A. 全学年の二次元コード数は資料のとおり。光村図書は、二次元コードは少ないが、道徳では、教材の描き方、考えさせられる表現であるかどうかが大切になってくる。</p> <p>◎道徳はアナログの方が子どもにとって響くものがある。賛同する。</p> <p>◎同じ題材でも子どもたちに考えさせていく部分の違いがあることを感じた。光村図書は、いじめの項目も多く、とてもよいと感じた。</p> <p>◎ICTが重要視される中で、道徳のように教科の本質で勝負するという提案にとっても感動した。道徳的な価値について触れる部分は不易の部分。ICTは手立てに過ぎない。他に光村図書の方が顕著な点があれば、教えてほしい。</p> <p>A. 昔から読み継がれてきている資料の価値については検討してきた。1年生光村図書P79、東京書籍P115をご覧ください。東京書籍は最後の部分「ああ、やっぱりきてよかった。」光村図書は「お誕生のお祝いをしたのでした。」の描き方を比較しても、より考えさせられるのは光村図書だと感じた。</p> <p>◎道徳は価値に迫る資料が提示されることがとても重要。例えば東日本大震災のような題材で、人々の思いに寄り添う資料で、二次元コードで示されているものはないか。</p> <p>A. 道徳において、補足する資料を目的としたQRコードは、あまりない。</p> <p>◎考え・議論する道徳について。東京書籍の出口は、自分の生活に置き換える展開になっている。光村図書は、資料から離れずに考えたり、時には離れて考えたりする部分を使い分けられている。岐阜県が推進する道徳についてよく考えられている。</p> <p>・挙手全員、光村図書を選定することに決定。</p>
<p>○第3号議案</p> <p>※議決</p>	<p>「岐阜地区採択協議会に関する情報公開について」</p> <p>・採択協議会に関する情報公開の請求や問い合わせの対応について</p> <p>・令和5年度の公開対象文書等について</p> <p>原案通り決定。</p>
<p>5. 今後の予定</p>	<p>・各市町教育委員会は、その責任と権限において地区選定結果に基づき協議の上、採択の議決をする。</p> <p>・各市町の教育委員会の協議が調わなかった場合、第3回地区採択協議会を開催する。</p>
<p>6. 会長閉会の挨拶</p>	<p>・協議会委員へのお礼</p>